

令和 5年度予算見積調書

課室名: 生涯学習推進課
 担当名: 生涯学習・社会教育担当
 内線: 6920 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P61	県立学校学習・文化施設地域開放事業			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	生涯学習推進事業費		
事業期間	平成12年度～	根拠法令	社会教育法第44条			針路	06	人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール 4	
						分野施策	0602	生涯にわたる学びの推進	SDGsターゲット 4-7	
1 事業概要	埼玉県における生涯学習社会の構築をめざし、県民が主体的に学習活動に参加できるよう、県立学校の学習・文化施設（音楽ホール・図書館等）を学校教育に支障のない範囲で地域に開放する。 (1) 県立学校学習・文化施設地域開放事業 1,932千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県立学校・学習文化施設地域開放事業 1,932千円 (ア) 春日部高校高校音楽ホール・図書館の開放 (イ) 川越高校ほか2校の図書館の開放 (ウ) 川島ひばりが丘特別支援学校の開放 (エ) 上尾かしの木特別支援学校の開放 (2) 事業計画 県民の学びを支えるために、学びの場として県立学校の学習・文化施設を開放する。 (3) 事業効果 ア 県民の学習機会の充実 イ 県有施設の有効活用 ウ 開かれた学校づくりの実現 (ア) 平成28年度 10校 11,820人 (イ) 平成29年度 10校 17,587人 (ウ) 平成30年度 10校 16,910人 (エ) 令和元年度 10校 11,508人 (オ) 令和2年度 9校 2,711人 (カ) 令和3年度 8校 8,918人 (キ) 令和4年度 7校 10,000人（見込） (4) 昨年度との変更点 ア 利用実績に合わせて開放を見直し。 (ア) 利用実績の少ない2校で開放を終了 (イ) 開放日1日当たりの管理指導員の勤務時間の実態に応じた報償費の見直しによる増 (ウ) 保険料の実態に応じた積算の見直しによる増 (エ) 行政財産使用料について、実態に応じて見直したことに伴う一般財源の増						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		使用料・手数料								
決定額	1,932	671						1,261	87	
前年額	1,845	688						1,157		

事業内訳書

事業名	県立学校学習・文化施設地域開放事業		
単位事業名	県立学校学習・文化施設地域開放事業	予算額	1,932千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,892	82	管理指導員・管理指導補助員報償費 1,000円×8時間×215日 管理指導員・管理指導補助員報償費 1,000円×4時間×43日
役務費	40	5	管理指導員・管理指導補助員保険料 40,000円
合計	1,932	87	